

令和 3 年第 3 回定例会一般質問

6 番 原田 健蔵 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 「大分県主要農作物等種子条例」の制定について	① 「主要農作物種子法」の廃止から 3 年 が経過する中、市内の農業を取り巻く状 況は。 ② 来年 4 月から本格施行される種苗法改 正が本市に与える影響をどう様にとらえ るのか。 ③ 「大分県主要農作物等種子条例」の制 定についての所見並びに県に対する働き かけについて。	市長	
2 ワンストップ 窓口の設置につ いて	① 市民の死亡に関する「おくやみコーナ ー」について。 ② 「重層的支援体制整備事業」による「断 らない相談支援窓口」について。	市長	

9 番 吉藤 里美 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 小中一貫教育 の推進状況等について	小中一貫教育については、令和 2 年 9 月 2 日の全員協議会において、令和 3 年度、朝地町に小中一貫校を設置・運営を開始し、令和 5 年度は、千歳町と清川町、その他の町についても順次進める。また、令和 3 年 3 月までに、各町の具体的スケジュールを決定する旨の説明がありました。 今年の 4 月には、予定通り、朝地小中学校がスタートし、5 か月が経過しました。そこで、次の 3 項目について伺います。 ① 小中一貫校のメリット・デメリットについて。 ② 現在の推進状況について。 ③ 教育環境の整備について。	市長	

2 公共交通の充 実について	コミュニティバスは多くの市民の移動手段として利用されています。令和元年9月定例会に実施した議会版事務事業評価では、公共交通活性化事業を対象とし、事業の評価を行い、執行部からの「評価報告書に対する検討結果」として、「できる限り市民の要望に努めてまいります。」との記載もありました。 そこで、以下の2点について伺います。 ① 令和3年4月1日改定のコミュニティバス運行表において、自治会からの要望により変更した点がありますか。 ② 他の公共交通機関との利用の連結はできないか伺います。	市長	
3 地域が取り組む子育て支援の充実について	大分県が2019年9月に調査した家庭の経済状況と子どもの生活実態では、「朝食を毎日食べる」と答えたのは、小学5年が87.5%、中学2年では82.5%とのことです。「朝食をほとんど食べない」と答えた小学5年の27.1%は授業がわからないことがよくあり、毎日食べる子の3倍に上ったとの結果だったそうです。 本市の状況等以下について伺います。 ① 本市における調査結果について。 ② 本年、本市が県の事業をうけ、朝食の提供を実施しているが、その状況と効果について。 ③ 子ども食堂への支援について。	市長	

17番 田嶋 栄一 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 鳥獣被害対策について	鳥獣被害は全国いたるところで農家の皆さんが頭を抱えている問題であるが、その7割がイノシシ、シカ、サルによる被害だといわれている。 大分県鳥獣被害対策本部会議の資料によると、過去20年間の県下の被害の推移が記録されている。 本市の状況について伺う。 ① 平成29年からこれまで4年間の被害状況について。 ② 猿害対策について。	市長	
2 空き家等の適正管理について	人口減少による過疎化に伴い、空き家が増加し、住環境に悪影響を及ぼしている。2015年「空き家対策特別措置法」が施行され、本市においても2017年度に制度を導入し、積極的な取組がなされているが、依然として老朽空き家が多く、十分とは言えない状態である。平成29年第4回定例会において、このことについて質問をしたが、その後の取組状況について改めて伺う。 ① 空き家等の適正管理への取組状況について。 ② 特定空き家に対する取組について。	市長	

5 番 春野 慶司 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 市内の 7 公民館及び 17 体育施設の指定管理について	① 指定管理者となった法人の設立に際して、市の関与の有無は。 ② 指定管理制度の導入により、施設の管理業務について、これまで市から直接受託してきた業者や団体は、指定管理者となった新たな法人から受託する構図へと変わっている。さらに、その法人に市役所の退職者も複数在職していることから、市民から新たな法人の参入に対する違和感を持たれたり、市役所職員の天下り先を作ったのではないかとの疑念を抱かれる状況がある。それを払拭するため、今、市民にどのような説明が必要で、今後どのように理解を得ていくのか伺う。 ③ 指定管理移行前後の経費比較表を見ると、単年度では、2 億 3,400 万円の経費が 1 億 9,400 万円に減少し、年間 3,900 万円の節約となっている。しかしながら、経験や知識を持った法人が、行政ができない効率的な施設の運営を行ったとしても、このような経費の削減において、住民サービスが向上する又は維持されるとは考えにくい。 人口減少や過疎化・高齢化等の問題を抱え、後年度の財政も厳しくなることが想定される本市において、指定管理者制度の導入により「これだけの年間の経費が節約できます。そのかわり住民サービスは、若干後退するかもしれません。」と市民に対して、マイナス面も認めた現実	教育長	

	的な説明をすべきと思うが、その考えはないかを伺う。 ④ 市役所本庁舎 2 階の教育委員会窓口及び執務室の一角に、指定管理者である一般社団法人ここからプラスの窓口と執務スペースがあるが、それを明記した看板等の設置はない。指定管理者である法人及びその職員は、業務が限定されていることから、同じフロアで働いているそのほかの教育委員会並びにその職員の業務及び執務スペースと明確に分ける配慮が必要と考える。そのため、法人及び職員の執務スペースを一般の利用者に知らせるための看板等を設置すべきと思うが、その考えはないかを伺う。		
2 総括原価方式又はそれに準じた料金算定方式の導入検討について	水道料金については、大多数の自治体で総括原価方式が採用されており、本市においても採用されている。また、介護保険料についても総括原価方式に準じた取り扱いがなされているようだ。 総括原価方式の利点としては、少なくとも単年度での赤字は出ないということにある。 市の自主財源として、市税、分担金・負担金、使用料・手数料などがあるが、このうちで総括原価方式又はそれに準じたものを採用できるかを検討したことはあるのか伺う。また、検討したことがなければ、今後検討する考えはないのかを伺う。	市長	

2 番 工藤 秀典 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 国道 442 号の 改良工事に対す る市の考え方につ いて	① 長い間の地域住民の希望である国道 442 号の改良工事に対して、市としてどのような要望、要請、行動をしてきたのか。 ② 現在、大分市野津原の山中までは改良工事が終了している。大分市野津原の石合から豊後大野市の境までが難工事になるために工事が進まないと聞いていることから、その区間を後回しにして、それほど難工事と思えない豊後大野市内分の区間を早期に着工するよう県に要望する考えはないか。	市長	
2 奨学金返還支 援制度について	令和 2 年度の実績と現在の利用状況を伺う。	教育長	
3 森林環境譲与 税を活用して子 どもたちへ市内 産の木材を使っ た机を送ること は考えられない か	森林環境譲与税の活用がいよいよ本格化してきた。利用方法の中に、啓発活動とある。小学校に入学すると、一人にひとつ机をプレゼントし、中学校まで使ってもらい、卒業の時には持って帰れることができるようなことはできないか。 特に小中一貫校からはじめれば、移動も自分たちでできるのではないか。	市長	
4 農地の管理方 法について	田んぼに貯水することで、補助金を出すことはできないか。 これにより、	市長	

	・ 高温、水害の被害を抑えることができる ・ 荒廃農地の復活ができる ・ 農業者以外でも取り組める 等が期待できる。 環境問題は今大きな問題になっているが、農地の復活によって、さまざまなところで好転してくる。本市において、この管理方法を推進できないか。		
--	---	--	--

3 番 高野 辰代 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 本市の防災・減災の取組について	地球温暖化の進行に伴い、線状降水帯の発生などによる土砂災害等が心配されるが、下記について伺う。 ① 熱海市の大規模土石流発生後の市内盛土調査結果と、市内の災害危険予想箇所の把握について。 ② 自主防災組織の組織状況と活動事業補助金の活用状況と防災アドバイザーの業務状況について。 ③ 各指定避難所における現在の事前準備について。 ④ 教育現場における防災教育について。 ⑤ 避難行動要支援者の登録状況と今年3月に策定された「避難行動要支援者避難支援プラン」の概要と福祉避難所について。	市長	

2 本市の移住定住施策と空き家対策について	コロナ禍で地方への関心が高まっているといわれているが、本市の移住施策の利用状況及び施策の拡充についての考え並びに空き家対策について伺う。 ① 移住定住施策の利用状況について。 ② 現在の施策は、転入者のみが該当であるが、定住ということを考えると、市内在住者が、新築や改修をする場合にも何らかの補助が必要と考えるが施策の拡充の考えはないか。 ③ 中学までの子ども医療費の無償については、転入者にもとても好評で、本市の住みやすい項目の一つであるが、小学1年や中学1年時における入学準備金助成についての考えはないか。 ④ お試し滞在住宅の成果について。 ⑤ 移住コーディネーターの業務について。 ⑥ 豊後大野市宅地建物流通センターの業務と実績について。 ⑦ 市内の空き家について調査した実績はあるのか。あれば、結果について。 ⑧ 空き家予防のための事業展開の予定はあるか。	市長	
------------------------------	--	-----------	--

4 番 佐藤 昭生 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 歯と口の健康 づくりについて	平成 29 年 3 月定例会において、厚生文教 常任委員会から「歯と口腔の健康づくりを 推進し健康寿命延伸を目指す」という政策 提言がされております。また、平成 30 年 3 月定例会では、2 名の議員からも、「歯と口 の健康づくり」についての質問がされてお ります。 そこで、以下のことについて伺います。 ① その後の本市においての口腔保健対策 の具体的な取組内容について。 ② 「12 歳児一人平均のむし歯本数」の推 移と対策について。	市長	
2 情報通信につ いて	① 現在市内においては、携帯電話回線を 除き高速インターネット接続（光回線） のプロバイダーとしては、J:COM（大分ケ ーブルテレコム）しかありません。デジ タル行政を推進していく中で、将来に向 けて他社参入の必要性についてどのよう にお考えか伺います。 ② 市内に無料 wi-fi は、どの程度ありま すか。また、交流人口・関係人口の増加 を見込んだ設置計画があれば伺います。	市長	
3 学童保育と作 業療法士の連携 事業について	岡山県学童保育連絡協議会では、「行政と の協働」という形で、「発達障害等の配慮の 必要な子どもへの対応」に悩んでいる指導	市長	

	員へのサポートを含め、岡山県作業療法士会の全面的な協力を得て、学童保育と作業療法士の連携をスタートし、先進的な取組をしています。本市においても、この事業に取り組んでいると伺っております。詳細な内容についてお尋ねします。		
--	---	--	--

12番 赤峰 映洋 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
1 新型コロナ感染防止策で国の財政が厳しくなっている中、本市の財政にどのような影響があるのか	① 自主財源の確保は。 ② 各種基金の推移は。 ③ 歳入における地方交付税の今後は。	市長	
2 本市の基幹産業である農業の生産、流通にコロナ禍の影響をどの程度把握しているのか	① 農業従事者の経営は安定しているのか、不安や相談の対応について。 ② 農業における慢性的労働力不足の対応策について。	市長	
3 新図書館の利用促進について	① 新図書館が利用者に親しみやすく、また、満足 of いく施設としての役割が果たされているのか。 ② 蔵書等、旧図書館と新図書館の違いは。	教育長	

7 番 後藤 雅克 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 経営所得安定 対策等推進事業 費について	豊後大野市農業再生協議会が行う経営所得安定対策等推進事業について、市からの補助金により事業が推進されているが、補助金の額は平成29年度より徐々に減少している。また、その影響か、令和3年度からは職員の人数も1名減少している。補助金の財源は100%が国からの交付金であるが、交付金の今後の動向と、交付金が減少した場合の市の対策について伺う。 ① 本市における今後の交付金の動向と影響について。 ② 今後の対策について。	市長	
2 消防団員の処 遇改善等につい て	国は消防団員数が減少している状況を踏まえ、消防団員の確保策等を検討するため、令和2年12月に「消防団員の処遇等に関する検討会」を立ち上げました。消防団確保策のうち、特に年額報酬や出勤手当などの処遇について精力的に議論され、令和3年4月9日に中間報告書が取りまとめられました。消防団員の処遇改善の必要性が明記されたことを踏まえ、4月13日付で消防庁長官より「非常勤消防団員の報酬等の基準」等を定めた通知が発出されました。この基準は、令和4年4月1日から適用となるため、今年度中に、各市町村において消防団と協議を行い、消防団員の報酬等の見直しを検討するよう指示されています。 そこで、以下の2項目を伺います。	市長	

	① 本市消防団の現状と課題について。 ② 消防庁長官通知に対する本市の対応は。		
--	---	--	--

1 番 川野 辰徳 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
1 歯科衛生士の 正規雇用について	歯・口腔の健康推進は、医療費や介護保険料の削減につながることから、専門職である歯科衛生士を市の正規職員として配置する考えはないか。	市長	
2 夏秋ピーマンの 生産性向上と 今後の取組について	夏秋ピーマンについて、今年はかなり安い単価で推移していると聞いている。そこで、市内農家の夏秋ピーマンの中間売上の状況とその影響に対する市の取組について伺う。	市長	
3 三重原地区の 悪臭問題について	令和3年第2回定例会の一般質問から今日までの対応と今後の取組について。	市長	

16番 首藤 正光 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 クヌギの利用 について	① 平成 31 年 3 月定例会の一般質問後、木 質バイオマス発電所の燃料として利用は できるようになったのか。 ② 原木を指定先まで供給してくれない か。	市長	
2 農業用水路に ついて	① 危険場所は何箇所あるか。 ② 転落防止の工事は何箇所行ったのか。	市長	
3 空き家バンク について	農地付き空き家の状況について伺う。	市長	